

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392200370
事業所名	グループホームたんぽぽ新かんべ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 定期的なボランティアの来所、ヤクルト販売と健康教室開催、駐車場を子供のラジオ体操の会場として提供、ホームを子供会合場所として提供、裸祭りの裸男衆の来所と多彩で地域との繋がりは強くホームの認知度も高い。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2か月に1回定期開催で、参加メンバーも充実している。民生委員を通して地域との繋がりが強く、情報交換できている。市・包括職員から意見交換し問題解決に向けてのアドバイスをもらい運営に反映している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 定期的に行われる運営推進会議に市・包括職員の参加があり、状況報告・意見をもらっている。会議録を市へ提出し、その都度報告する事で協力関係を築いている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族からは訪問時や電話で要望を聞き取り、年に1回の家族会での食事の話の中や、その後の満足度調査アンケートで要望を聞き取っている。家族からの要望で本人・職員・家族で外食を実施し食欲アップに繋がった例もある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	○	○	○	○	○		